平成29年度 第6回 SUMSグランド・ラウンド

目的:SUMSグランド・ラウンドは、研究者による研究成果発表及び当該分野における最新の研究動向を発表する場として活用し、研究者間で情報共有及び相互理解を深め、新たな研究領域の展開に繋げるとともに、人材育成に資することを目的として実施する。



日時: 10月23日 (月)

 $17:00\sim18:30$

場所: 臨床講義室2

発表:

- 1. 臨床医学系(第3カテゴリー)
 - ①皮膚科・大学院生 高橋 聡文 「Buruli潰瘍 – 日本のneglected tropical disease 病態に基づいた手術療法確立の試み」
 - ②小児科・助教 柳 貴英 「超早産児の核黄疸とビリルビンUDP-グルクロン酸転移酵素 (UGT1A1)遺伝子多型(仮)」
- 2. 基礎医学系(動物生命科学研究センター)
 - ③助教:築山 智之 「カニクイザルにおけるゲノム編集の実際と注意点 〜病態モデルザル作出の実例をもとに〜」

第7回開催予定:11月27日(月) 17:00~18:30